



税理士法人ニュース
「第11号」です

発行日 2024年1月1日
今年も事務所ニュースの切手は、お年玉付年賀切手になっております。
抽選日は **1月17日(水)** ですのでお楽しみに。



昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。本年も宜しくお願いいたします。

～ 昆 税理士法人 スタッフ紹介 ～



業務第1部

千葉 正利 池浦 賢一
牧野 公次 阿部 雪子



公認会計士
税理士 昆 司

税理士
丹代 一志



業務第2部

佐藤 眞美 佐藤 瑞帆 吉田 美和子
次藤 裕司 宮 憲司



業務第3部

齋藤 貴子 菅原 明奈 藤原 かすみ
照井 丈治 庄司 雄哉



業務第4部

吉田 岳央 立花 祐太
畠山 路也 佐藤 美恵



業務第5部

藤原 咲希 高口 智哉
税理士 高橋 司 松田 径之

確定申告のお知らせ

今年も確定申告の時期が近づいてまいりました。例年のことですが、当法人に確定申告業務を委託されているお客様のうち、必要と思われる方には「所得税確定申告準備表」を同封しますので参考にさせていただきたいと思っております。

お客様・関係先の皆様におかれましては、昨年1年間変わらぬご愛顧を賜り、心より感謝申し上げます。昆税理士法人の役職員一同は、皆様の信頼に支えられ1年間無事に乗り越えることができ、そして感謝の気持ちをもって新たな年を迎えることができました。コロナ5類への移行後、経済活動はコロナ前の状況に戻りつつありますが、これは医療従事者の支えがあつてのことだと思ひます。医療関係等のお客様・関係先様、日々国民の健康を守っていただき、ありがとうございます。

政府与党は昨年12月14日税制改正大綱を決定しました。物価高への対応としての定額減税や国の最優先課題の賃上げを支援する税制の拡充等が示されました。個人的な意見として住宅ローン減税の優遇など、子育て世帯に焦点があつている点については評価してよいと思ひています。

今年はパリ五輪が開催されます。選手の活躍に期待ですね。また、ドジャースでの大谷翔平選手の活躍も期待MAXです。混迷した世界で戦争等のネガティブニュースが溢れる昨今スポーツ観戦を通じ、後ろ向きの気持ちを前に向けたいものです。

私達はストライクゾーンである税務や会計において、常に変化する法規制や経済状況に適応し、皆様をサポートしてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます



お 勧 め 本

まずこの本は、いい意味でタイトル詐欺の本だと思ひます。「頭のいい人に見られたい！」と思つて読む本ではありません。

私は昨年9月に書店でパラパラと立読みし

た中で、「なぜコンサルは入社1年目でも、その道30年の社長にアドバイスできるのか」という項目に目が留まり、内容を読むと、「人はちゃんと考えてくれる人を信頼する」が前提であればアドバイスができる、とありました。その通り！徐々に腑に落ちて即購入、4回も読み返しました。著書は「頭のいい人が話す前に何をどう考えているのか」を明確にすることで、だれもが思考の質を高め「頭のいい人」になれることを目指して書かれています(テーマは知性とコミュニケーション)。

皆さんは子どもの頃「ちゃんと考えてから話して」と言われたことはありませんか？私にはあります。考えていないわけではないのに・・・本を読むと言われた理由がわかります。今年No.1のお勧め本です。



一日一進

現在も継続中です

日経新聞「私の履歴書」昨年12月は女優の倍賞千恵子さんでした。初日の履歴書の中で「死ぬって何なんだろう？何年か前、答えが知りたくて知合いの住職に質問してみたことがある。すると“死ぬことは即ち生きることです”と言われハツとした。そうか。死ぬとは、死ぬまで生きることなんだ、死があるからこそ生がある。ならば最後まで精いっぱい生きればいじやない」と書いてあり、この文章に共感した私は、今後の生きる指針(哲学)にしたいと思ひました。

それでは昨年の振り返りです。

- 一. おもしろきこともなき世をおもしろく(高杉晋作)
→面白いと思うかどうかは自分の心次第
- 二. 人間関係は全部足すと十になる(山口恵以子)
→人生、関係が良い人もいれば悪い人もいる
- 三. 「善の巡環」他人の利益を図らずして自らの繁栄はない(YKK精神 吉田忠裕)

あとがき

最近共感できた本で百田尚樹著書「大常識、あんたら正気か？」があります。以前の常識が社会の変化で常識も変化するらしく、でもホントの常識はそこじゃないよね？と共感。年末の新聞はパー券裏金問題が三面記事の中心でしたが議員さんの常識は今も昔も変わらず？かな。(照井)